

提出 順番	No. 2	令和 7 年 2 月 27 日 午前・午後 4 時 12 分受領
----------	----------	-------------------------------------

令和 7 年 2 月 27 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 野原 恵子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 国民健康保険の 都道府県単位化に よる課題解決を	従前、国民健康保険の保険者は市町村でしたが、「国民健康保険法等の一部を改正する法律」の成立により、2018年からは都道府県と市町村が一体となって運営する都道府県単位化により、市町村と都道府県が共同保険者となりました。 都道府県単位化により、国保の財政運営の責任主体は都道府県に、賦課、給付、保険証の発行などの実務はこれまでどおり市町村が担うことになりましたが、特に大きく変わったのは、保険税の算定の仕方です。 北海道には179自治体があり、各自治体の保険税の算定基準の違いや所得・医療費水準の地域差が大きいなどの課題が多くあります。北海道の国保運営方針では、2030年までに保険料水準の統一を目指すとしており、これが実施されると、小規模自治体がこれまで努力してきた保健事業等による医療費の抑制に向けた努力は意味がなくなってしまう、被保険者が負担する保険税の引き上げにつながる可能性がありますことから、以下の点について伺います。 (1) 令和12年の保険料水準の統一に向けて、町の保険税の推移は。 (2) 町の保険税は、被用者保険の保険料よりも高額であり、負担軽減のために町独自の対策を講じる考えは。

2 マイナ保険証の発行による不安解消を 	2024年12月2日から紙の保険証の新規発行が停止され、「マイナ保険証」への一本化が強行されました。改正マイナンバー法により紙の保険証が廃止されたことに伴い、医療機関でのトラブルやマイナ保険証を持ち歩くことに対する不安の声が寄せられており、以下の点について伺います。 (1) マイナ保険証については、認証トラブルや施設での管理の難しさなどの課題解決のために、資格確認書を全員に発行する考えは。 (2) 差し押さえする資産のない滞納者に対する資格確認書（特別療養）の交付に当たっては、機械的ではなく丁寧な対応に努める考えは。 (3) 紙の保険証の存続を国に求めている考えは。
--	--

（注）質問の要旨は、具体的に記載すること。